

(法第 28 条第 1 項関係様式例)

令和 2 年度事業報告書

令和 2 年 4 月 1 日から 令和 3 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人茗荷村

1 事業の成果

国内、国外を問わず社会的弱者に対して生活、教育、福祉等に関する事業を行い各種の社会問題の解決と国際親善、世界平和に寄与することを目標に啓蒙、研修事業、福祉教育保育事業、国際協力事業を実施して茗荷村通信の発行田村先生の茗荷村構想についてビデオ、スライド、パンフレットなどの資料を基に研修を受けて頂きました。コロナ禍のなかで例年通りではなかったが地元の小学生に田圃の教育をなんとか実地指導しました。国際協力事業もカンボジアの支援事業についてコロナ感染拡大のなかでテレワーク会議(リモート)を通じて継続できました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
啓蒙、研 修事業	障害者と共に農林業などの作業や共同生活を通じた福祉教育についての啓蒙、研修を実施しました。	別紙	別紙	別紙	別紙	729
福祉、教 育、保育 事業	介護支援(デイホームサービス)	当該年度は実施なし	実施なし	実施なし	実施なし	実施なし
国際協力 事業	カンボジア井戸堀支援 (テレワーク会議) リモート	10/6 12/13 3/7	カンボ ジア➡ ← 茗荷村	2	多数	50

(2) その他の事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	支出額 (千円)
環境保全 事業	当該年度は実施なし				

【第1号議案】令和2年（2020年）度事業報告について

1 啓蒙・研修事業報告

事業の目的

長期短期の体験入村者への研修活動、茗荷塾等、各種研修会を通し、田村一二氏の「最も弱い立場の人を大事にする温かい目（心）を持った人を全国に広げていこう」という茗荷村構想を学び、社会的弱者との共生によって、自らの啓発に努め、それを基盤とした社会的活動を行うことに努めてきた。

以下、主な活動を報告します。

(1) 研修

県内外からの見学者を受け入れ、田村先生の茗荷村構想について、ビデオやスライド、パンフレットなどの資料を基に研修を受けて頂きました。

なお、長期、短期の体験入村者の受け入れは、これまで委託をしていた茗荷村三艸園が直接行なっています。

（資料1）

(2) 茗荷塾の開催

前年に引き続き、東北・大震災の支援を通じて各自・各ホーム・各事業主が出来ることを行う事をそれぞれの茗荷塾とする。また他 NPO・団体との連携による支援を継続していく。

(3) 行事の主催

盆踊り例年四季の森で盛大に行っていたが本年はコロナ禍の中感染防止対策を立て何とか自然寮前の運動場で実施することができた。それでも参加者は80名と予想を上回る状況で茗荷村村民や関係者、地域の方々との絶好の交流の場となり楽しい夏の夕べを過ごしていただけた。次年度もコロナ禍の終息と好天気を祈りつつ、素晴らしい盆踊り大会を期待したいものです。

(4) 茗荷村通信の発行

毎年、年3回の発行のペースにすべく、本年も努力を重ねた結果、目標には及ばなかったが全員の協力のお陰で何とか年2回（残暑号 NO123、新春号 NO124）の発行を達成する

ことができました。

また本年は令和 2 年 4 月から 12 月 10 日までの賛助村民年会費入金者様宛全員に日頃の茗荷村通信購読の感謝を込めて年末に年賀状を送付致しました。お陰様で、今年も茗荷村の四季折々の風景と熱き思いを全国に発信することができました。

(5) 他の団体との交流

① ともしび会キャンプの共催

例年、NPO 茗荷村岐阜支部の「ともしび会」（代表田渡秀男氏）が主催する友愛キャンプが茗荷村近くの四季の森で行なわれていたがコロナ感染症拡大の為本年は無念にも中止に追い込まれました。

この行事は平成 18 年より NPO 茗荷村との合同行事として毎年続けていた行事であり大変残念だが、次年度はコロナ禍の解消の中、楽しい行事として再開したいものです。

② 愛東北小学校の農業体験学習

例年地元愛東北小学校 5 年生による体験学習として田圃の学習を指導している。本年も計画していたが田植えについてはコロナ禍で中止となりました。秋の稲刈りは幸いにも 9 月 9 日に実施することができました。毎年、年間 4 日間の取組で田植え、稲刈り、脱穀作業を体験させています。田圃の管理は茗荷村同労社にお願いしており、収穫された餅米は年度末に学級主催の行事で地域のお世話になった方々におはぎを作って御礼をしています。

③ 講演活動

理事長他役員の皆様の日頃の交流活動のお陰で、例年は、全国各地から講演の開催依頼があり、糸賀記念館での講演、名古屋市中区大須楽運寺での講演依頼により理事長を中心に講演に応じられていたがコロナ禍で活動が自粛気味の 1 年となりました。

カンボジアの事業については、本年は主にテレワーク会議で事業を継続しています。

(6) その他

令和 2 年度の事業は新型コロナウイルスが全世界に猛威を振るい茗荷村も行事の多くを取り止め又は延期せざるを得ないという状況に追い込まれました。そして交流活動や研修活動においても厳しい状況となってきました。また災害等の自然の脅威もますます大変なものになってきており、そんな状況下において、逆に、あらためて茗荷村活動の意義、必要性を感じるものです。

《資料 I》(内閣府国民生活局 NPO 法人報告書の形式より)

研修事業

令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 3 1 日

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲および人数
啓蒙 研修 事業	茗荷村 見学、 研修、 相談	4/6	茗荷村	1	京都より見学 2 名
		4/9	愛東中		コロナで入学式参列中止
			愛東北小		コロナで入学式参列中止
		5/23	茗荷村	10	村の子供達と支援の田植え 40 名
		6/6	茗荷村		茗荷村総会出席者 22 名
		6/13	茗荷村	2	大津より見学 2 名
		6/21	茗荷村	1	東近江市より 1 名
		7/4	東近江市 社会福祉 協議会	1	社会福祉協議会会員 15 名前に研修講師をする
		7/5	茗荷村	1	東近江市より 2 名訪問
		7/10	茗荷村	1	近江八幡市より 1 名訪問
		7/12	茗荷村	1	兵庫県より 5 名見学訪問
		7/14	茗荷村	2	東近江市より 1 名見学訪問
		7/15	茗荷村	2	東近江市より 1 名見学訪問
		7/20	茗荷村	1	東近江市より 1 名見学訪問
		7/21	茗荷村	1	大津市より 4 名見学訪問
		7/27~8/1	茗荷村	3	大阪府より 1 名研修京大大学院生
		8/6	茗荷村	1	愛荘町より 2 名見学訪問
		8/21	茗荷村	1	近江八幡市市より 1 名見学訪問
		8/29	茗荷村		茗荷村盆踊り大会参加者 80 名
		9/5	茗荷村	1	愛荘町より見学訪問 2 名
9/6	茗荷村	1	東近江市より 1 名見学訪問		
9/8	茗荷村	5	大津市より 2 名見学訪問		
9/9	茗荷村	1	京都市より 2 名見学訪問		
9/12	比叡山理 性院にて	3	子供座禅会(20 名)		

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者の範囲および人数
啓蒙 研修 事業	茗荷村 見学、 研修、 相談	9/15~16	茗荷村	1	大津市より1名見学訪問
		9/26	茗荷村	3	茗荷村の子供たちと支援用の 稲刈り(40名)
		10/1	茗荷村	2	草津市より10名(研修講話)
		10/6	茗荷村	1	カンボジアとテレワーク会議 (リモート)
		10/11	茗荷村	10	前田雅敏氏逝去
		10/18	茗荷村	1	大津市より2名見学訪問
		10/26	茗荷村	1	東近江市より1名見学訪問
		11/1	茗荷村	1	大津市より3名見学訪問
		11/2	茗荷村	1	東近江市より1名見学訪問
		11/8	茗荷村	1	NPO わらべ村主催 中川真由美 コンサートに参列
		11/10	茗荷村	2	大津市より3名見学
		11/19	茗荷村	2	大津市より2名見学
		11/20	茗荷村	1	東近江市より1名見学訪問
		11/28	茗荷村	2	大阪市より京都大学大学院生研 修訪問
		11/29	茗荷村	1	大津市より3名見学
		12/5	茗荷村	1	大津市より4名見学
		12/13	茗荷村	1	カンボジアとテレワーク会議 (リモート)
		12/14	茗荷村	1	旧ニチイ創業者故西端春氏墓参
		12/16	茗荷村	2	岐阜より6名見学
		12/25	茗荷村	1	大津市より3名見学
		12/28	茗荷村	1	東近江市より2名見学訪問
		1/2	茗荷村	1	東近江市より3名見学訪問
		1/17	茗荷村	1	東近江市より1名見学訪問
		1/23	茗荷村	1	大津市より3名見学
		1/26	茗荷村	1	京都新聞記者1名

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲 および人数
啓蒙 研修 事業	茗荷村見学 研修 相談 ・茗荷塾 ・茗荷村通信	2/3	茗荷村	1	東近江市より 1 名見学訪問
		2/20	茗荷村	1	大津市より 5 名見学訪問
		3/7	茗荷村	1	カンボジアとテレワーク会議 (リモート)
		3/12	愛東中	1	愛東中学校卒業式に参列
		3/13	茗荷村	1	愛知県日本福祉大学より 3 名 研修訪問
		3/19	愛東北小	1	愛東北小学校卒業式参列

令和2年度（2020年度） 活動計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人 茗荷村 全体

(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	210,000		
賛助会員受取会費	382,000	592,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金	107,200		
受取寄附金	14,970		
ボランティア受入評価益	72,000		
ディホーム事業収益		194,170	
3. その他収益			
受取利息	11		
雑収入	48,000	48,011	
経常収益計			834,181
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当			
法定福利費			
退職給付費用			
人件費計	0		
(2) その他経費			
業務委託費(キャンプ)	0		
(盆踊りお礼)	60,000		
(カンボジア井戸掘支援)	50,000		
(地藏盆お供え)	1,270		
(大萩茗荷村行事)			
業務委託費計	111,270		
減価償却費			
印刷製本費	536,600		
通信運搬費	76,414		
諸会費	24,706		
雑費(振込, 払込手数料)	14,874		
水道光熱費	14,970		
食材	0		
消耗備品費			
消耗品費			
浄化槽管理費			
その他経費			
その他経費計	778,834		
事業費計		778,834	
2. 管理費			
(1) 人件費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
電気代浄化槽検査代立替	0		
会議費	5,827		
旅費交通費	20,000		
通信運搬費	3,234		
租税公課	0		
消耗品費	9,154		
雑費	121,078		
その他経費計	159,293		
管理費計		159,293	
経常費用計			938,127
当期経常増減額			-103,946
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益	0	0	
経常外収益計	0	0	0
IV 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期正味財産増減額			-103,946
前期繰越正味財産額			1,956,664
次期繰越正味財産額			1,852,718

令和2年度(2020年度) 貸借対照表
 令和3年3月31日現在
 特定非営利活動法人 茗荷村啓発研修事業デイホーム事業合算会計
 (単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
郵便切手	17,892		
現金(研修部門)			
現金(デイホーム部門)	433,656		
関西みらい銀行 普通預金(研修部門)	15,285		
滋賀銀行 普通預金(研修部門)	308,366		
郵便振替口座B(研修部門)	76,509		
郵貯銀行 普通貯金(研修部門)	1,000,968		
農協普通貯金(デイホーム部門)	42		
茗荷村互助会(デイホーム部門)			
流動資産合計	1,852,718	1,852,718	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具			
什器備品			
.....			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
.....			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
敷金			
〇〇特定資産			
.....			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計	0	0	
資産合計			1,852,718
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
前受民間助成金			
.....			
流動負債合計	0	0	
2. 固定負債			
長期借入金			
退職給付引当金			
.....			
固定負債合計	0	0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産(研修部門)			1,522,966
前期繰越正味財産(デイホーム部門)			433,698
当期正味財産増減額(研修部門)			-103,946
当期正味財産増減額(デイホーム部門)			0
正味財産合計			1,852,718
負債及び正味財産合計			1,852,718

財産目録

令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人茗荷村
全体(単位:円)

科目・摘要	金額
資産の部	
流動資産	
現金 手許現金	451,548
預金	
関西みらい銀行湖東支店普通預金	15,285
滋賀銀行湖東代理店普通預金	308,366
上中野郵便局郵便振替口座	76,509
ゆうちょ銀行上中野郵便局通常貯金	1,000,968
湖東農協愛東支所普通預金	42
流動資産合計	1,852,718
固定資産	
固定資産合計	0
資産合計	1,852,718
負債の部	
流動負債	
預かり金	0
流動負債合計	0
固定負債	
車両購入引当金	0
固定負債合計	0
負債合計	0
正味財産合計額	1,852,718